

【総合的な学習の時間、社会、理科、家庭、道徳】

■ 地域の農家の協力による農業体験活動

★活動に関連する目指す子ども像



「ふるさと鶉のよさを心に刻む子ども」

□ 活動の概要



地域の人やものなどに関わる探究的な学習や体験活動を通して、児童がふるさとのよさに気づき、地域への誇りをもつことをねらいとして、総合的な学習の時間に主幹産業である農業について、校地内の広大な学校園を活用した栽培活動や地域での調べ学習等に取り組んでいます。

□ 活動の具体

- ・ 学校園での栽培活動を行い、野菜の生育の過程、農作業の苦勞、収穫の喜び等を体験的に学んでいます。
- ・ 地域の農家を見学し、栽培に係る工夫や苦勞、喜びなどについて情報の収集を行っています。
- ・ 収穫した野菜を活用した調理実習を行い、収穫の喜びを味わいます。

□ 教育課程上の工夫

- ・ 社会科・理科・家庭科・道徳科等との関連を図りながら、教科等横断的な視点でカリキュラムの編成を行っています。
- ・ 厚沢部町内の3つの小学校間で、ふるさと教育の推進に係る共通の学習内容を設定するほか、学習成果の交流を図るなど、学習活動が充実するよう取組を進めています。